

令和5年度 事業計画

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 継続教育及び看護学会等学術集会の開催に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の促進に関する事業
3. 看護にかかる調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言等に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 人々の健康生活に必要な知識及び技術並びに看護の心普及啓発に関する事業
6. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
7. 施設貸与に関する事業
8. 公の施設の管理・運営事業
9. その他本協会の目的を達成するために必要な事業

担当事業部等
研……研修センター
ナ……ナースセンター
在……在宅支援事業部
キ……長崎県看護キャリア支援センター
※下線は新規事業・《 》は重点事業

委……委員会
総……総務部
執……業務執行理事
支……支部

1. 継続教育及び看護学会等学術集会に関する事業（公益目的事業）

【57,022千円】

事 業 内 容	担 当
<p>1－1) 継続教育に関する事業</p> <p>1. あらゆる場で働く看護職に求められる能力を養うための研修の実施とキャリア支援（重2－3）</p> <p>(1)看護職の資質向上と人材育成を図るためにあらゆる領域で多彩な研修の企画・提供 (2023年度教育計画参照)</p> <p>①社会情勢・介護の現状を考慮し、看護実践能力向上に繋がる研修企画・運営・評価 ・教育委員会開催1回/月 ・研修実施後の評価、実施録まとめ ・支部、職能委員会との情報共有 ・介護施設等における看護実務者研修の開催（県受託研修）</p> <p>(2)研修効果を高めるための研修形態の提供 ・県内どの地域にいても受講可能なオンライン研修 ・情報交換、ネットワーク作りで学習効果を發揮する集合研修</p> <p>(3)日本看護協会との連携による研修提供 ①日本看護協会インターネット配信研修オンデマンドを活用した「医療安全養成管理者研修」 ②JNA収録DVD研修「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」 ③日本看護協会オンデマンド活用した「看護補助者の活用推進のための看護管理者研修」</p> <p>(4)資格認定教育 認定看護管理者教育課程の企画・運営・評価 ①認定看護管理者教育課程教育運営委員会の開催6回/年 ②認定看護管理者教育課程ファーストレベル ③認定看護管理者教育課程セカンドレベル ④認定看護管理者教育課程修了者看護管理実践報告会 ⑤日本看護協会認定部との連携 ⑥認定看護管理者教育機関認定更新審査</p> <p>(5)研修受講履歴管理の一元化に向けたICT導入の検討 ①ICT導入に向けたプロジェクトチームの立ち上げと検討会の開催 ②2024年度導入計画立案と実施に向けた会員への周知方法の検討</p>	研 委

事 業 内 容	担 当
<p>(6)継続教育に携わる関係者への情報提供</p> <p>①支部交流会企画支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部担当者からの企画実施における相談への支援、情報提供 ・教育担当者会開催 1回/年 必要時、支部長会へ参加し情報提供 <p>②新たな生涯学習支援体制「生涯学習に関するガイドライン（日本看護協会）」の情報提供と周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育担当者会での情報共有と普及に向けた活動 ・研修会やホームページ、協会だよりを通じた情報発信 <p>③研修センター運営委員会の開催 2回/年</p>	研 支
<p>2. 中小規模施設に等に勤務する看護職の継続教育及びクリニカルラダー活用推進へ向けた支援</p> <p>(1)あらゆる場の看護職（中小規模施設、介護施設、診療所等）への周知の強化</p> <p>①教育計画タブロイド版等を活用した広報・周知活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育計画タブロイド版の県内施設への送付 <p>(2)クリニカルラダー推進のための研修会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入に向けた基礎的な考え方【基礎編】、自施設に合わせた作成と活用【実践編】 ・支部担当者からの企画実施における相談への支援、情報提供 ・中小規模施設、介護施設診療所等に勤務する看護職者への継続教育の周知 ・クリニカルラダーの推進のための研修企画と支部活動へつなぐ情報提供 	研 支
<p>1－2) 受託・補助事業等の企画・運営</p> <p>(1)長崎県訪問看護サポートセンター事業「訪問看護師養成講習会」開催</p> <p>(2)長崎県看護職員認知症対応力・実践力向上研修開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ①長崎県看護職員認知症対応力向上研修 ②介護施設等における看護実務者研修 	研
<p>1－3) 図書室運営に関する事業</p> <p>(1)図書室の運営・整備・利用者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ①図書・雑誌の収集・整備・管理 ②図書・看護文献情報提供、管理 <p>(2)文献検索支援、文献複写サービス（来館・郵送）</p>	研
<p>1－4) 看護学会等学術集会に関する事業</p> <p>(1)長崎県看護学会学術集会の開催 9/9開催予定</p> <p>　　テーマ：ひと・地域をつなぐ長崎県産看護 —SDGs 私たちができること—</p> <p>　　特別講演 講師：千葉大学大学院看護学研究院看護学研究科・看護学部 教授 手島 恵先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学会委員会開催 10月～8月1回 学会月は3回 合計14回予定 ②長崎県看護学会学術集会の企画・運営・評価 ③学会委員・査読委員合同会議、協力委員との合同会議 <p>(2)長崎県看護学会誌の発刊</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学会誌編集委員会開催 1回/月 <ul style="list-style-type: none"> a 査読員の人材確保（査読員のデータベースの作成と管理） b 査読能力向上のための研修（査読員を対象とした研修の企画・運営・評価） c 掲載論文確保のための検討（学会誌のPR活動・他の委員会との連携会議） <p>(3)支部看護研究会等の開催</p> <p>(4)研究助成に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①研究助成金交付（受付期間4/1～6/30） <p>(5)他団体学会等への後援並びに協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ①長崎県国保地域医療学会への協力 ②長崎県総合公衆衛生研究会への協力 	委 支 総

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

[23,649千円]

事 業 内 容	担 当
2－1) 勤務環境改善への取り組み支援事業	
(1)労働環境委員会の開催 1回/月 ①労働環境管理上の問題点、課題等の情報交換 ②普及啓発 協会ホームページ更新「健康で安全な職場を目指す情報室」(労働環境に関わる新情報等) ③ナースセンター・看護キャリア支援センターとの連携	委
(2)就業継続が可能な看護職の働き方の周知・普及 《重2－1》 ①委員会、各支部、施設会員代表者・看護管理者等での周知・普及 ②職場での看護職員の待遇改善の取り組みの好事例の紹介 ③施設訪問により待遇改善の情報提供 ④協会ホームページ更新「健全で安全な職場を目指す情報室」(労働環境に係る新情報等)	執
(3)看護の専門性を發揮するタスク・シフト/シェアの周知拡大 《重3－1》 ①ホームページや協会だよりでの情報提供 ②病院・施設にアンケートを実施し、タスク・シフト/シェアの取り組みについて現状把握及び課題抽出 ③調査結果を施設会員代表者・看護管理者等交流会に情報提供	委
(4)ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）の普及 ①ホームページや協会だよりによる周知・普及	
(5)ICT等の活用による看護業務の効率化の推進 ①ICT等の活用に関する情報提供及びICT活用についての好事例の紹介	
(6)看護補助者の確保・定着推進の取組み 《重3－1》 ①日本看護協会の動向について情報提供 ②看護補助者の仕事についての広報	執
2－2) 看護職の就業支援事業	ナ
(1)就業促進支援の推進（長崎県ナースセンター事業：県委託による） ①就業に関する相談支援 ・ナースセンター事業所内相談（諫早・長崎・佐世保） a LINE（ビデオ通話）活用による予約相談 b 情報発信の強化 ・移動相談 a ハローワーク：定例相談（諫早・大村・長崎・佐世保：1回/月、島原1回/3ヶ月） フリーフェア（長崎）、事業所ミニ面談会（佐世保） b サテライト相談所（メルカつきまち：1回/月） c 施設訪問（求人施設への求職者の就労ニーズを踏まえた働き方の提案等の支援強化） d 看護職員合同就職説明会（県主催）への参加 e 移住サポート相談会（県主催）への参加 ・求人・求職情報の把握と提供 a 求職者・求人施設の登録者の現状把握：1回/6ヶ月 b 求人情報一覧の作成・配布 ②離職時等の届け出制度の定着 ・現任の看護管理者へ「退職される皆様へ」セットの活用普及 ・研修センター、長崎県看護キャリア支援センターと連携し、受講生への説明・周知 ・「届出制度」啓発、「eナースセンター」への登録促進と情報活用によるマッチング強化 ③登録の支援（求人：ガイドブック・登録マニュアル配布、求職：登録・活用法マニュアル配布） ④長崎県看護キャリア支援センターとの連携 ・ナースセンターおよび看護キャリア支援センターとの協働 a 潜在看護職への継続的な就業支援 b プラチナ世代（定年前・定年後継続雇用）看護職の勤務継続支援 c 離職者・未就業看護職の潜在化防止と就業意欲を高めるための研修会・交流会の開催 d 潜在看護職、プラチナナース及び求人施設情報の共有と「事業所説明会」の開催によるマッチング支援	ナキ

事 業 内 容	担 当
<p>⑤看護職員離職者調査及び需要調査</p> <p>⑥「地域に必要な看護職確保推進事業」(日本看護協会委託事業)《重2-2》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政・関係機関との連携会議の開催 ・ナースセンターにおける活用可能なデータの収集、分析等の検討 ・地域の情報収集、課題解決に向けた「ナースセンター運営会議」の会議運営についての方策検討 ・必要なデータの収集・分析を行い、計画的に課題解決に取り組む ・施設訪問による実態把握 	執 ナ
<p>(2)「看護の心」普及及び進路指導・相談に関すること</p> <p>①2023看護への道フェア（県協会との連携事業）8/2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者（高等学校進路指導担当教諭、中・高校生、保護者）への周知 <p>②出前授業事業の周知（県協会との連携事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政・教育委員会との連携 ・メディアの活用 ・講師の調整・依頼 <p>③新人看護師の職場適応への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護関係者が一堂に会する連携・協議の場の設置 ・医療機関・施設等の新人看護師教育計画策定に向け情報提供 <p>④看護師等学校・養成所への訪問による進路指導・相談対応・就業説明、キャリア支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師等学校・養成所訪問によるキャリア支援の実態把握 	ナ研 在総 キ委
<p>(3)事業運営の充実に向けた活動</p> <p>①ナースセンター運営委員会の開催（2回/年）</p> <p>②相談員業務連絡会の開催</p> <p>③関係機関との会議等への出席</p> <p>④相談員の質の向上</p> <p>⑤准看護師の進学相談及び進学支援</p>	執 ナ

3. 看護にかかる調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言等に関する事業（公益目的事業）

【7,405千円】

事 業 内 容	担 当
<p>3-1) 看護師業務の改善に関する事業</p> <p>(1)看護師職能委員会開催 1回/月</p> <p>(2)看護師の質向上に関する事業</p> <p>①研修会・交流会の開催</p> <p>a 看護師職能I小委員会（病院領域）研修会</p> <p>テーマ：「身体拘束削減を目指して スタッフの意識改革への取り組みと実際」</p> <p>日 時：10/14（土）13:00～15:30</p> <p>講 師：長崎大学病院 副看護部長 山口 典子先生 長崎大学病院 看護師長 三浦 哲先生</p> <p>b 看護師職能I（病院領域）・II（施設・在宅領域）小委員会合同交流会《重2-1》</p> <p>テーマ：「アフターコロナにおけるメンタルヘルスケア」</p> <p>日 時：7/29（土）13:00～15:30</p> <p>講 師：医療法人伴帥会 愛野記念病院 医師 原 信太郎先生</p> <p>c 看護師職能I（病院領域）・II（施設・在宅領域）小委員会合同研修会《重2-2》</p> <p>テーマ：「指導の変換期！ 新人教育の心得」</p> <p>日 時：8/5（土）13:00～15:30</p> <p>講 師：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻（老年看護）准教授 吉田 浩二先生</p> <p>②実態調査の報告</p> <p>a 看護師職能II小委員会（施設・在宅領域）《重2-3》</p> <p>テーマ：「介護・福祉関係施設・在宅などの領域における看護職の役割・教育のあり方」</p>	委 ナ

事 業 内 容	担 当
(3)病院と在宅看護の充実に向けた事業 ①看護師職能Ⅰ（病院領域）・看護師職能Ⅱ（施設・在宅領域）小委員会合同交流・研修会（再掲）	
(4)三職能合同交流会 6/18 ①長崎県看護協会通常総会後に三職能合同交流会開催 テーマ：「全世代型地域包括ケアシステム」における看護職の役割 日 時：6/17（土）13:30（総会後）～16:15 内 容：基調講演、ワークショップ 講 師：公立大学法人 宮城大学 准教授 村中 峰子 先生 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師	
(5)看護の専門性を發揮するタスク・シフト/シェアの周知拡大《重3-1》 ①職能委員会による課題把握 多職種団体等の研修への協力	
(6)「2023看護への道フェア」に協力・参加	
(7)日本看護協会看護師職能Ⅰ・Ⅱとの連携、ネットワーク構築 ①全国職能別交流集会への参加 ②全国職能委員長会議への参加・意見集約 ③地区別職能委員長会への参加・意見集約	
(8)会員拡大の推進 ①交流会・研修会の際の非会員への説明 ②長崎県老人保健施設協会・長崎県老人福祉施設協議会への研修案内	
3-2) 保健師業務の改善に関する事業	委 員 会
(1)保健師職能委員会開催 1回/月 交流会等企画、実施、評価	
(2)保健師ネットワーク会議の開催 目的：企業や行政（市町・県）など様々な領域で働く保健師の任意団体や大学等のネットワーク強化 やキャリア形成支援 テーマ：未定 日 時：8/19（土） 参加者：保健師教育機関、国保連合会、健保連保健師看護師連絡協議会、地域包括・在宅介護支援センター協議会、県保健師長会、市町村保健師会、県保健師会等	
(3)保健師職能交流会の開催 テーマ：未定 日 時：12/9（土）予定 内 容：講義、現状報告、意見交換 参加者：医療機関、福祉施設、企業、行政（県、市町、保健所）等で働く看護職	
(4)各領域で働く新任期保健師交流・研修会の開催 日 時：10/21（土）予定 内 容：講義、グループワーク（新卒者、中途採用者別） 参加者：1～5年目の保健師	
(5)三職能合同交流会 6/17 テーマ：「全世代型地域包括ケアシステム」における看護職の役割 日 時：6/17（土）13:30（総会後）～16:15 内 容：基調講演、ワークショップ 講 師：公立大学法人 宮城大学 准教授 村中 峰子 先生 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師	

事 業 内 容	担 当
(6)「2023看護への道フェア」に協力・参加	
(7)長崎県職場の健康づくり応援事業への協力 要望のあった事業所・施設等への講師派遣	
(8)会員拡大の推進 保健師業務紹介パネルや入会案内チラシを活用し、各種交流会、会議等で呼びかけ 保健師職能委員会だよりの作成及び配布	
(9)日本看護協会保健師職能委員会との連携、ネットワーク構築 ①全国職能別交流集会への参加・意見集約 ②ブロック別職能委員長会への参加・意見集約	
3 - 3) 助産師業務の改善に関する事業	委
(1)助産師職能委員会開催 1回/月	
(2)助産師の質向上に関する事業 ① 交流会・研修会の開催 a 周産期医療に携わる医療スタッフのメンタルヘルス 「医療スタッフのための心の健康とリラクゼーション」 日 時：10/28（土）13:30～15:30 対 象：周産期医療に携わる助産師・看護師 講 師：吉田教育相談室 認定心理士 吉田直樹先生	
b 出生前診断・遺伝に関する研修会 「出生前診断・遺伝に関する基礎的知識と看護」 日 時：11/25（土）13:30～16:00（予定） 対 象：助産師・看護師 講 師：長崎大学生命医科学域保健学系 准教授 佐々木規子 先生	
(3)母子保健の向上に関する事業 ①性に対する知識の普及 性教育セミナー開催（年間20校）	
②第27回「国際助産師の日」記念イベント 目 的：助産師活動の市民への啓発、「国際助産師の日」PR 日 時：7/2（日）13:30～16:00（予定） 対 象：地域住民 場 所：みらい長崎ココウォークイベント会場（感染状況により変更有） 内 容：あらゆる女性を対象とした保健指導・相談、授乳・離乳相談、助産師職能のアピール (胎児人形、性教育教材紹介を用いた体験)、児の体重測定	
(4)三職能合同交流会（再掲） テーマ：「全世代型地域包括ケアシステム」における看護職の役割 日 時：6/17（土）13:30（総会後）～16:15 内 容：基調講演、ワークショップ 講 師：公立大学法人 宮城大学 准教授 村中 峰子 先生 参加者：保健師・助産師・看護師・准看護師	
(5)看護の専門性を發揮するタスク・シフト/シェアの推進《重3-1》 ①職能委員会による課題抽出	
(6)日本看護協会助産師職能委員会との連携、ネットワーク構築	

事 業 内 容	担 当
<p>3－4) 会員間の情報交換及び最新情報の提供</p> <p>(1)特定行為研修修了者に関する現状把握《重3－2》 ①特定行為研修制度の周知・普及に関する調査実施 ②調査結果の分析</p> <p>(2)特定行為研修修了者の活躍支援 ①特定行為研修修了者の活動状況の情報発信 ②シンポジウム、交流会実施</p> <p>(3)最新の情報の提供 ①施設代表者会の開催（2回/年） ②支部との連携</p>	総 執
<p>3－5) 医療・看護・介護の安全の普及に関する事業</p> <p>(1)安全管理委員会の開催 1回/月 ①委員間の情報交換、中小規模医療機関、介護施設、訪問看護事業所等への医療安全に関する聞き取り ②耳より情報の発信 1回/3か月 ③交流会の企画・開催 ④協会活動への協力（医療安全管理者研修等への運営協力、各事業所へのアドバイス）</p> <p>(2)事故発生時の相談支援 ①医療事故調査制度に基づき、長崎県医療事故調査等支援団体等連絡協議会との連携</p> <p>(3)医療・看護安全に関する地域支援 ①リスクマネジャー交流会の各支部での開催</p> <p>(4)日本看護協会及び他県看護協会との連携・協力 ①日本看護協会医療安全推進会議出席</p> <p>(5)指定地方公共機関としての体制整備・有事の対応</p>	委 執

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

[411,525千円]

事 業 内 容	担 当
<p>4－1) 在宅支援事業の推進</p> <p>(1)訪問看護分野における次世代人材の確保《重1－1》 ①県内訪問看護ステーションにおける、中・高校生のふれあい看護体験・インターンシップ等の受け入れ推進 ・県内看護師等養成施設への広報活動</p> <p>(2)本協会在宅支援事業部の充実に向けた活動・県内在宅支援事業の実践モデル的役割の發揮 ①健全な運営経営 在宅支援事業部運営委員会（2回/年） 在宅支援事業部所長会議（毎月）・事業部職員研修（1回以上/年） 在宅支援事業部内委員会 ・感染対策委員会 3回/年・研修会 1回/年 ・ハラスマント対策委員会 2回/年・研修会 1回/年 ・高齢者虐待予防委員会 2回/年・研修会 1回/年 ・災害・BCP対策委員会 3回/年・研修会 1回/年 ・教育委員会 3回/年 ・安全管理委員会 3回/年</p> <p>a 訪問看護ステーション <医療依存度の高い方や終末期・重度の障がい者・医療的ケア児・精神障がい者へ質の高い訪問看護の提供></p>	在

事 業 内 容	担 当
<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用 ・保険外のサービス（オプション）の提供 ・グループホーム、通所介護機関など施設との医療連携を進める ・近隣の事業所との研修会開催 ・地域住民等への情報提供・相談支援 ・関係施設の多様なニーズに対応できるよう体制強化人材の育成 ・複数訪問看護ステーションとケア提供 ・小児・難病・精神の利用者の受け入れを積極的に行う ・施設での看取りの支援 ・介護職との連携強化 ・関係団体との連携・研修・講義・実習への協力 ・各事業所：訪問回数の目標値設定（YOU：機能強化型Ⅰ維持、いさはや：<u>機能強化型Ⅱを目指す</u>） <p>b 居宅支援事業所（特定加算事業所）</p> <p><医療機関、行政、地域包括支援センター、介護保険事業所等と必要時迅速に連携する></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用 ・各事業所 利用者数の目標値設定（諫早：特定事業所医療・介護連携加算を維持 長崎：特定事業所医療・介護連携加算の算定を目指す） <p>c 訪問介護事業所（特定加算事業所）</p> <p><医療機関、地域包括支援センター、介護保険事業所・障害総合支援事業所との連携を密にする></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険外のサービス（オプション）の提供 ・各事業所 訪問回数の目標値設定 <p>d 東部地域包括支援センター（諫早市からの委託事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談 ・権利擁護事業 ・継続的・包括的ケアマネジメントの支援業務 ・地域ケア会議（個別会議、圏域会議）の実施と活用 ・介護予防啓発事業の強化 ・生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター等） ・東部包括内の総合・予防ケアマネジメント利用者の目標値設定 <p>e 訪問看護サポートセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県訪問看護サポートセンター事業（長崎県委託事業） <p>i 県内訪問看護事業所の相談窓口、県民に対する相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民への訪問看護の周知・啓発 ・訪問看護師の確保・定着及び資質向上に向けた取組 ・関連行事を活用した周知活動 <p>ii 県内訪問看護ステーション事業の推進・人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修事業：入門研修 1回 ・スキルアップ研修 6回 ・管理者研修 5回 ・訪問看護ステーションの管理者への支援 ・「新卒・新人訪問看護師育成プログラム」広報・周知、使用状況等の確認 ・訪問看護のPR <p>iii 事業推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護サポートセンター事業企画運営委員会 2回/年 ・訪問看護の普及啓発 <p>②人材育成</p> <p>a 認定看護管理者教育課程・新人教育担当者研修・訪問看護管理者研修・スキルアップ研修会・特定行為研修等受講・訪問看護師養成講習会e-ラーニング・精神科訪問看護研修・実習指導者講習会特定分野等受講</p> <p>b 訪問看護師キャリアラダーの活用</p> <p>c 新人看護職者入職時：「新卒・新人訪問看護師育成プログラム」の活用《重1-1》</p> <p>d 事業毎の事例検討等の勉強会開催：訪問看護4回/年、居宅介護支援2回/年、訪問介護1回/年</p> <p>③人材確保</p> <p>a 各事業所でのヘルシーウークプレイスの継続・評価・実践</p> <p>b ナースセンター、ハローワークとの連携</p> <p>c 高校生ふれあい看護体験受入れ：各支部との連携</p>	在
	支

事 業 内 容	担 当
<p>d 訪問看護ステーションにおけるインターンシップ受入れ e 新卒看護職者受け入れ体制整備 f 新卒入職者の確保に向けてPR ④地域住民への在宅療養に関する周知・啓発 a ホームページの見直し・活用 b 「まちの保健室」への協力 c 地域住民に向けた出張相談・健康増進の情報提供</p> <p>(3)関連団体との連携・協力 ①訪問看護ステーション連絡協議会 ②日本看護協会及び日本訪問看護振興財団関係団体、行政等</p> <p>(4)県民の健康増進に向けた看護職連携構築の推進《重1-2》</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「医療的ケア児」の在宅移行支援（県委託事業） <ul style="list-style-type: none"> a 病院・周産期医療センター看護職支援（在宅に向けた支援・連携に関する研修会・交流会） b 小児訪問看護の推進（訪問看護師の研修、希望するステーションの取り組み支援） c 学校・保育所等における医療的ケア児に関わる看護師の研修 ②地域の特性を重視した支部活動の推進に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> a 支部長会議の開催（5回/年） ③各支部における看護職連携構築ネットワーク推進会議の継続支援《重1-2》 <ul style="list-style-type: none"> a 県南・県央・県北の3支部で継続開催 b 支部長会議での情報共有・協議 c 行政保健師、多職種への働きかけ 	総 執
4-2) 在宅・福祉施設看護職員の連携推進	
<p>(1)交流会等の開催 ①看護師職能委員会活動〔再掲〕 ②安全管理委員会における研修会・交流会〔再掲〕</p> <p>(2)継続教育支援 ①研修センター及び看護キャリア支援センター事業による研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県看護職員認知症対応力向上研修会（再掲） ・介護施設等の看護実務者研修（再掲） ・福祉施設等に働く看護職の研修（再掲） </p>	委 キ 研
5. 人々の健康生活に必要な知識及び技術並びに看護の心の普及啓発に関する事業（公益目的事業）	[11,045千円]
事 業 内 容	担 当
<p>5. 健康相談、健康講座の開催</p> <p>(1)各支部による「まちの保健室」の実施</p> <p>(2)住民対象の講座等の開催 ①出前講座等 <ul style="list-style-type: none"> a 専門・認定看護師等の活用 b 看護の出前授業（再掲） c 助産師の出前講座（再掲） ②地域住民への公開講座 <ul style="list-style-type: none"> a 地域イベント等への参加 ③地域住民の自主活動支援、ボランティア活動支援</p> <p>(3)相談事業等の推進 ①各支部開催の常設型・巡回型「まちの保健室」（再掲）</p>	支 総 総 ナ 委

事 業 内 容	担 当
(4)会員・非会員看護職に向けた広報活動の推進 ①広報出版委員会開催 2回/月 a 会報誌の発行 3回/年 b 会報作成のための取材活動 ②協会だより・ホームページの充実 ③日本看護協会発刊看護情報関連冊子等の活用 ④マスコミ等の活用	委 総
(5)一般住民向け広報活動の推進 ①ホームページ「県民の皆様」への活用：協会案内パンフレット、看護の心普及ポスター等の活用 ②活動広報パンフレット等の配布 ③地域広報誌、マスコミ等の積極的活用	
(6)「看護の日・看護週間」行事による「看護の心」の普及促進 ①看護の日記念事業の開催 ②支部における看護の日記念行事等の実施 · 5/13（土）予定（一部他日程あり）支部計画参照	支 ナ
(7)「看護の心」普及事業（次世代育成） ①中学生・高校生の一日看護体験広報・周知の拡大 ②進路指導・相談（再掲） a 看護師等学校・養成所への訪問・就業説明 b 看護職合同就職説明会への参加（再掲） ③看護の出前授業（対象：小学・中学・高校）（再掲） ④2023看護への道フェア（再掲）	ナ
(8)長崎県ねんりんピックへの協力・支部との連携	総
(9)「長崎県職場の健康づくり応援事業」への協力（再掲）	総・委

6. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業） [3,124千円]

事 業 内 容	担 当
6－1) 災害時の看護支援活動に関する事業	
(1)災害看護委員会開催 10回/年 ①災害支援ナースの啓発活動の強化	委 総
(2)日本看護協会及び行政、他機関等との連携、協力 ①災害支援ナース派遣調整合同訓練 ②長崎県総合防災訓練等への参加	総
(3)災害支援体制の整備 ①災害支援体制及びマニュアル等の整備 ②協会内の机上シミュレーションの実施 ③訓練実施後の体制及びマニュアル等の評価、見直し ④災害物資の備蓄 ⑤災害用備品・物資の点検補充	
(4)非常時における健康危機管理体制の強化《重4－2》 ①自然災害における会員施設との情報共有 · 会員施設との連絡調整 · 県災害対策本部との連携	

事 業 内 容	担 当
<p>②法改正に伴う、現行の登録者移行への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>災害支援ナース登録者、看護管理者への周知</u> ・<u>看護管理者への協力依頼</u> ・<u>新たに災害支援ナースに追加され必要となる研修受講に向けての支援</u> <p>③新興感染症に対応する看護職の負担軽減《重4-1》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院・施設における医療・介護提供体制の情報収集 ・<u>行政・他団体との連携強化</u> ・<u>介護施設等の体制整備の支援</u> ・医療逼迫時の求人対応 	
<p>6-2) 日本看護協会との連携に関する事業</p> <p>(1)会議・委員会等への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和5年度代議員研修会 ②日本看護協会総会(6/7)・全国職能交流集会(6/8) ③理事会(6回/年) ④法人会員会 ⑤都道府県職能委員長会 ⑥九州地区別法人会員会・職能委員長会(10/19,20 沖縄県) ⑦各種担当者会議 <p>(2)日本看護協会令和5年度重点政策・重点事業推進に向けての長崎県協会事業内容 /日本看護協会重点課題・基盤強化事業・SDGs実現に向けた取組み</p> <p>1. 重点政策・重点事業・SDGs目標</p> <p>①全世代の健康を支える看護機能の強化</p> <p>《1. 看護提供体制の構築 2. 地域における健康・療養支援体制の強化に向けた取組み 3. 地域における看護職の確保と活躍推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護分野における次世代人材確保 ・訪問看護師(新卒・新人)の教育体制の整備 ・訪問看護ステーションの管理者への支援 ・医療的ケア児の在宅移行推進 ・各支部における看護職連携地域ネットワーク会議の定着 <p>②専門職としてのキャリア継続の支援</p> <p>《1. 看護職の働き方改革の推進 2. 看護職のキャリア構築支援 3. 看護師の生涯学習支援体制の構築》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業継続が可能な働き方の5要因10項目の周知・普及 ・ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)の普及 ・ICT活用による看護業務の効率化の推進 ・地域における看護職確保 ・新人看護師の職場適応への支援 ・看護学生のキャリア構築支援 ・あらゆる場で働く看護職に求められる研修の実施とキャリア支援 ・中小規模施設等に勤務する看護職の継続教育及びクリニカルラダー活用推進への支援 <p>③地域における健康と療養を支える看護職の裁量発揮</p> <p>《1. 看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関する事業 2. 特定行為に係る看護師の研修制度の活用推進・資格認定 3. 制度の養成戦略の検討》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タスク・シフト/シェアの推進 ・特定行為研修修了者に関する現状把握 ・特定行為研修修了者の活躍支援 <p>④地域の健康危機管理体制の構築</p> <p>《1. 新興感染症への対応 2. 感染症のパンデミック及び災害時の看護支援活動に関する事業 3. 本会のBCP(事業継続計画)の策定》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新興感染症における会員施設との情報共有 ・新興感染症に対応する看護職の負担軽減 ・自然災害における会員施設との情報共有 ・災害支援ナース登録の推進 	執 執

事 業 内 容	担 当
<p>2. 重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ①准看護師養成の停止 ②看護師基礎教育の4年制化 ③ナース・プラクティショナー（仮称）制度構築 	
<p>3. 基盤強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①看護政策推進のためのエビデンスの集積・活用体制の構築 ②政策推進力の強化 ③日本看護協会における教育研修体制の強化 	
<p>4. SDGs実現に向けた取組み</p> <p>「日本看護協会SDGs宣言」を行い、令和4年度以降、SDGsの実現目標年度である2030年までの間、日本看護協会の重点政策をSDGsの3つの目標と関連付けて取り組む</p>	

事 業 内 容	【2,400千円】
<p>7. 貸事務所・貸室に関する事業</p> <p>(1)ながさき看護センターの貸室運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ①建物賃貸（関連団体等）・長崎県看護連盟 ②会議室、研修室等の貸出・県関連、関連団体等への貸出 <p>(2)長崎会館の貸室運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ①建物賃貸（関連団体等）・長崎県看護連盟 ②会議室、研修室等の貸出・関連団体等への貸出 	総

事 業 内 容	【51,307千円】
<p>8. 長崎県看護キャリア支援センターに関する事業</p> <p>(1)復職・就業支援、福祉施設支援 (2)院内教育体制の整備・充実支援 (3)学生と看護職員の交流会</p> <p>(4)その他</p> <ul style="list-style-type: none"> a. e-ラーニング配信 4・6・8・10・12・2月 第2・第4木曜日 15:00～ b. 看護技術研修支援 貸館・シミュレータ無料貸し出し <p>(5)求職相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求職、求人、届出制、その他就業に関する相談：延べ数) 求職者延べ数 求人延べ数 就業者数（健診・救護含む） ・ハローワーク出張相談：1回/月 ・未就業者への研修案内等 ・看護職員合同就職説明会（県主催）への参加 ・看護職員業務連絡会議：5回/年 <p>(6)貸室及び会館管理のこと</p> <p>(7)広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ運営 <p>(8)施設管理</p> <p>(9)事業運営の充実に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ①運営委員会の開催 2回/年 ②関係会議への参加 ③職員の資質向上 	キ

9. その他本協会の目的を達するために必要な事業（収益事業等／法人管理に関する事業）

【110,379千円】

事 業 内 容	担 当
9－1）会員支援に関する事業 (1)会員の福利厚生の充実 ①各受賞者等の推薦、表彰、慶弔・災害見舞等 ②会員特典の周知 (2)相談窓口の設置 ①相談対応、情報提供	総 執
9－2）渉外活動 (1)重点事業に関する渉外活動 ①県・市町等行政への要望活動 ②行政・関係機関の審議会等への委員派遣・推薦 a 各委員会・支部等との連携 (2)関連団体等との連携 ①構成団体としての活動 a 長崎県看護連盟 b 子どもを守る「ひまわりプロジェクト（女性たちのネットワーク）」及び市民団体等 ②関係団体の会議等への参加、情報交換、委員等の派遣 a 有識者等との情報交換並びに協力 b 後援・推薦・協賛等依頼への協力等	執・総
9－3）訪問型病児・病後児保育事業の推進（雲仙市補助事業） (1)病児・病後児保育推進委員会活動 ①委員会開催 1回/月 (2)病児・病後児保育サポーターの研修 ①サポーター連絡会 4/15開催 ②サポーター研修 1回/年（10月か11月頃） ③全国病児保育研究大会in鹿児島 7/16、7/17参加 (3)病児保育事業の運営・周知 ①利用者とサポーターとの交流会 5回/年（4月・6月・10月・12月・2月） ②ホームページ等による広報 (4)雲仙市及び雲仙市内病児保育実施施設との情報交換 ①雲仙市病児保育協議会参加 ②ほけんだよりの発行（3回/年発行の内、1回担当）	委 総
9－4）法人管理に関する事業 (1)公益法人事業の推進 ①定款、定款施行細則等の遵守ならびに諸規則の改定 a 定款・計画・実施との整合 ②事業執行・運営体制の強化 a 県・支部事業のスムーズな連携、運営 b 役職員教育 ③報告書類等の作成・管理 a 定期提出書類及び変更届等適正な事務報告 (2)諸会議の円滑な運営 ①通常総会 ・ 6/17 ②理事会 ・ 4回以上/年 ③業務執行理事会 ・ 1回以上/月 ④推薦委員会 ・ 必要時開催 ⑤選挙管理委員会 ・ 必要時開催	総 執

事 業 内 容	担 当
(3)事業等の円滑な運営 ①事務局体制整備 ・業務連絡会議1回/月 ・事業部長会1回/月 ②事業部運営委員会 ・各事業部2回/年 ③事業・会計監査 ・2回/年 ④支部報告会 ・1回/年 ⑤支部事業運営に関する会議等の開催 ⑥支部事業活動の支援 ⑦日本看護協会との連携	
(4)会員の入会促進と管理（個人情報保護法遵守）《基盤強化事業》 ①入会促進 a 入会案内の検討 b 支部（会員委員会等）の活動による ②新人看護職員等への周知と入会促進 a 看護キャリア支援センターとの連携 ③看護基礎教育機関の入学・卒業式、講演会への出席 a 「入会案内」冊子等の活用 ④施設訪問、行事等の活用、支部との連携 ⑤日本看護協会会員名簿データシステムの運用・管理 a 入会の受付業務 b 都道府県看護協会会員情報管理情報交換会出席 ⑥日本看護協会との連携体制の強化 a ナースシップ（会員情報管理システム）活用に向けた支援 b 会員マイページ「キャリナース」について協会だより・研修センターにて周知・登録促進 ⑦会員に関する照会への対応	支・総 執
(5)情報セキュリティ・個人情報の安全管理	
(6)職員の人事管理・労務管理の充実 ①職員の職務分掌と適正配置 ②働き方改革法に基づく労働環境の整備 ③永年勤続職員の表彰 ④職員研修会の開催・1回/年程度 ⑤福利厚生 ⑥衛生委員会の開催・1回/月、全体会1回以上/年	総
9－5) 施設管理に関する事項 (1)ながさき看護センター及び別館の管理 ①建物・機器等設備の管理、運営 a 警備、清掃、管理等 ②保守・修繕 a 長期修繕計画に基づき実施 b 防災訓練等の実施（1回/年以上） ③駐車場の保守・管理	総
(2)長崎会館の管理 ①建物・機器等設備の管理、運営 ②保守・修繕 ③在宅・県南支部事務所の円滑な移転に向けた検討 ・「長崎会館移転検討委員会」の報告を基に具体的な協議開始 ・「長崎会館移転検討委員会」の報告を基に会員への周知	執